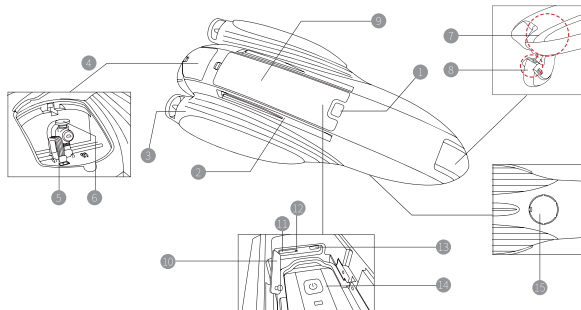


PowerDolphin

PowerDolphin は、水面を素早く航行することができ、自律航法を行うサーフェスロボットです。12メガピクセルの高精細写真と4Kビデオ録画を地表と水中で同時に行うことができると同時に、PowerSeeker インテリジェント魚群探知機を装備して魚や地形を検索することができます。リモコンや App 端末は、リアルタイムの画像プレビューや各種機能操作を実現します。

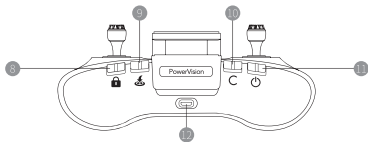
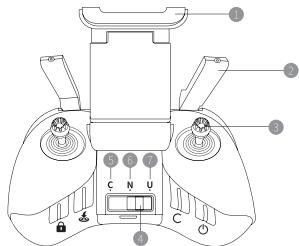
正確なベイトドロップのために、当社のベイトコンテナを取り付けるか、PowerDolphin の背面にあるペイロード機能に釣り糸を取り付けることもできます。リモートコントローラーと Vision+2 アプリは、リアルタイムの画像伝送と他の多くの機能を提供します。

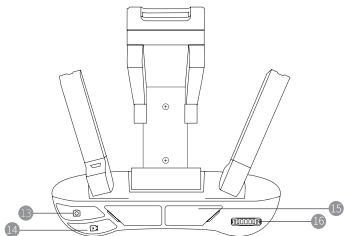


- | | | |
|--------------|--------------|-------------------|
| ① オン / オフボタン | ⑥ フィッティングピン | ⑪ microSD カードスロット |
| ② ラジオアンテナ | ⑦ カメラ電動ジョイント | ⑫ リセットボタン |
| ③ ブロペラ | ⑧ カメラ手動ジョイント | ⑬ マイクロ USB ポート |
| ④ ペイロードシステム | ⑨ バッテリーカバー | ⑭ インテリジェントバッテリー |
| ⑤ フック | ⑩ ゴム柱 | ⑮ 魚群探知機ポート |

リモートコントローラー

さらに、折りたたみ式モバイルデバイススタンドは、リモコンの中に折りたたみ、あらゆるサイズの iOS および Android 携帯電話に収納することができます。」→「さらに、折りたたみ式モバイルデバイススタンドは、リモコンの中に折りたたみ、ほぼあらゆるサイズの iOS および Android 携帯電話に収納することができます。



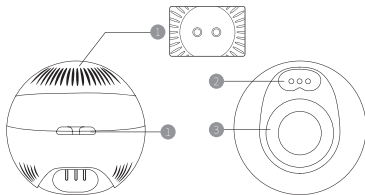


- | | | |
|---------------|---|------------------------|
| ① 携帯端末スタンド | ⑧ ロック / ロック解除ボタン | ⑫ 充電ポート (Micro USB) |
| ② アンテナ | ⑨ スマートリターンボタン | ⑬ 写真ボタン |
| ③ コントロールスティック | ⑩ カスタムボタン | ⑭ ビデオボタン |
| ④ モードボタン | (デフォルトではフック / 餌ボタンを外します。アプリでカスタマイズできます) | ⑮ 画像転送ポート (USB) |
| ⑤ クルーズモード (C) | ⑪ 電源スイッチ | ⑯ カメラジョイントコントロールサムホイール |
| ⑥ ノーマルモード (N) | | |
| ⑦ 水中モード (U) | | |

- 水中モード (U) : シュノーケリングなどの低速の水中撮影に適しています。最高速度は制限されており、カメラの不良パン / チルト部分は調整可能です。
 - ノーマルモード (N) : このモードは、一般的な高速での航行や、エンターテインメント目的での利用、水面上の FPV シーンに適しています。最高速度は約 16km です。N モードのカメラ電気接続部は初期位置に設定されており、水中での調整はできませんが、垂直に調整することができます。
 - クルーズモード (C) : クルーズコントロール機能です。着水後、スロットルスティックを放して、PowerDolphin を操縦してください。最高速度は約 16km です。C モードのカメラの電気接続部は初期位置に設定されており、水中での調整はできませんが、垂直に調整することができます。
- [注] クルーズモードに入るには: スロットルスティックを 2 秒間所定の場所で保持してから離します。クルーズモードを終了するには: スロットルスティックをもう一度動かして速度制御を取り戻します。

魚群探知機 (PowerSeeker)

•はじめに

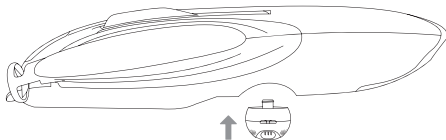


① 釣り系コネクタ

② 充電ポート

③ フィッシュルアーランプ

•インストール



注: PowerSeeker を他のモバイル機器に接続すると PowerDolphin に接続できなくなりますので、
予め PowerDolphin を接続するモバイル機器以外のスマートフォンで PowerSeeker に接続してください。

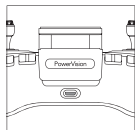
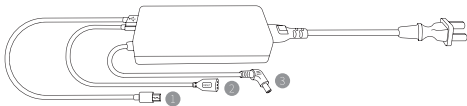
アプリをダウンロードして PowerDolphin のビデオチュートリアルを観る



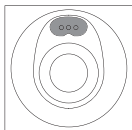
QR コードをスキャンするか、「App Store」にアクセスして Vision+2 アプリをダウンロードし、アプリのビデオチュートリアルをご覧ください。

充電とバッテリー残量

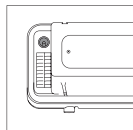
• 充電



① リモート充電ポート



② 魚群探知機充電ポート



③ バッテリー充電ポート

● 電池残量

1. リモートコントローラー (LED インジケーター)



>60%

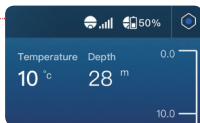
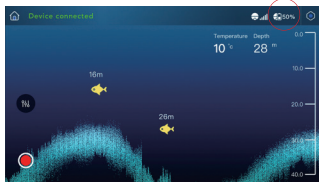


20%-60%

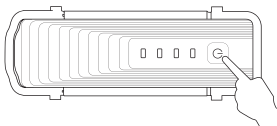


<20%

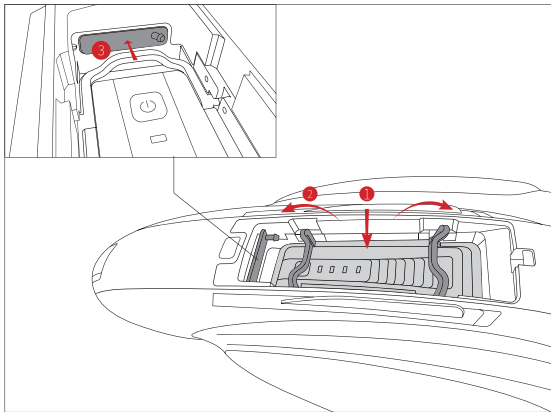
2. 魚群探知機



3. インテリジェントバッテリー

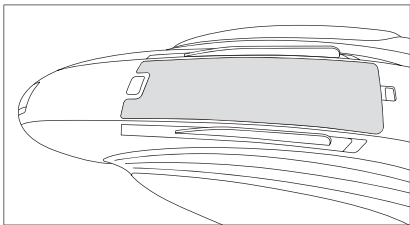


PowerDolphin の準備

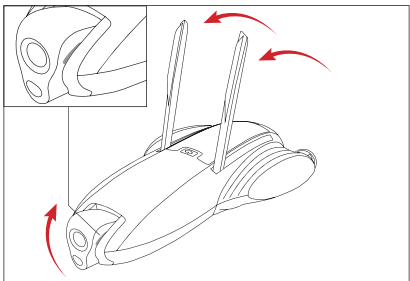


1. バッテリーを取り付けて所定の位置に固定します。

-
- ▲** 1. 確実に防水するために、ラバープラグが所定の位置に固定されていることを確認します。
2. バッテリーを取り付ける前に、バッテリーシールリングに損傷がないことを確認してください。ラバーシールが損傷すると、使用できなくなる可能性があります。ラバーシールは、バッテリートップ口の下にあります。



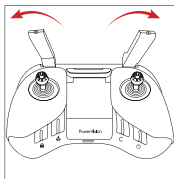
2. バッテリーカバーを閉めます。



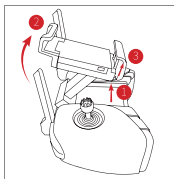
3. アンテナを広げて、カメラの手动部分を適切な位置に調整します。

▲ 最適な状態での通信を行うため、航行する前にアンテナが垂直になっていることを確認してください。

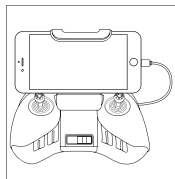
リモートコントローラーの準備



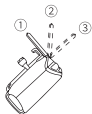
1. アンテナを広げます。



2. モバイルデバイススタンドを持ち上げます。



3. モバイルデバイスを所定の位置に固定します。



[ポイント] 最適な通信を行うために、アンテナが1または2の位置にあることを確認してください。

● リモートコントローラーの操作方法

コントロールスティックの基本操作

(アプリのリモート設定からさまざまな方法で設定ができます)

左コントロール
スティック

進む



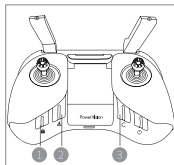
後ろを向く

右コントロールス
ティック

左に曲がる



右に曲がる



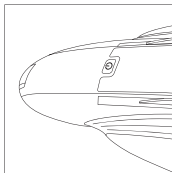
① ロック / ロック解除: ボタンを押したままにしてモーターをロック / ロック解除します。

② スマートリターン: 長押しするとホームに戻り、短押しするとリターンをキャンセルします。

③ フックを外す / ペイト: ペイトドロップまたはフックリリース機能を実行するには長押しし、機能をリセットするには短押しします。

航行の準備

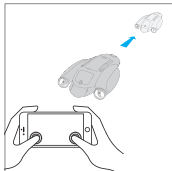
●モバイル機器ダイレクト接続モード



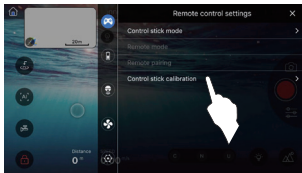
1. オン/オフボタンを押し続けて PowerDolphin をオンにします。青いサイドレールライトは電源が入っていることを表します。

2. Vision+2 アプリを起動します。

3. 指示に従って PowerDolphin の Wi-Fi ネットワークに接続するか、手動で接続します。



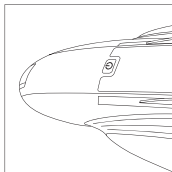
4. PowerDolphin を水中に入れ、アプリのロック解除ボタンを使用してデバイスのロックを解除して航行を開始します。
※これは、アプリのロック解除ではありません



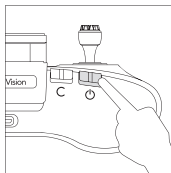
ヒント:

●コントロールスティック調整機能を使用して、画面上および電話機上のコントロールスティックのサイズをカスタマイズします。

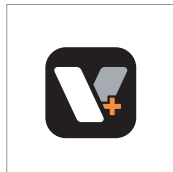
● リモートモード



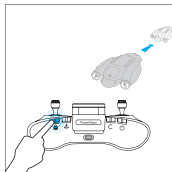
1. オン/オフボタンを押し続けて車両の電源を入れます。青いサイドレールライトは電源が入っていることを示します。



2. 電源ボタンを長押ししてリモコンの電源を入れます。

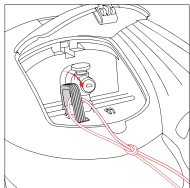


3. Vision+2 アプリを起動します。

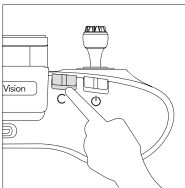


4. PowerDolphin を水中に入れ、リモートコントローラーのロック/ロック解除ボタンを押したまま、デバイスのロックを解除し、航行を開始します。

フックを外す

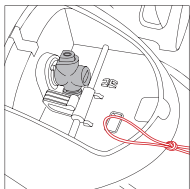
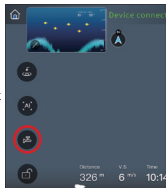


1. フックを外したデバイスに釣糸を掛けます。



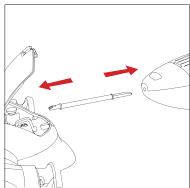
2. フック解除操作を実行します。

または

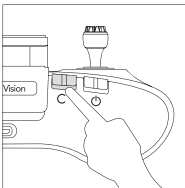


3. 操作は完了です。

ベイト

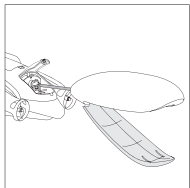
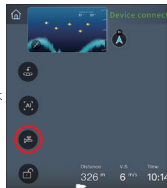


1. ベイトドロップ装置を取り付けます。

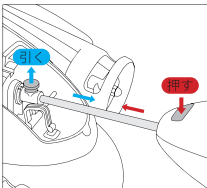


2. ベイトドロップ装置を操作します。

または



3. 操作は完了です。



装置を取り外します。